

# 活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

地域振興課 水田農業係

No.5 (令和2年7月17日)

## 農事組合法人今津の里が農作業安全研修会を開催

～ 農作業安全で低コスト化による経営改善も実現 ～

令和2年7月11日(土曜日)に、築上町の今津公民館で、農事組合法人今津の里が農作業安全研修会を開催し、組合員31名が参加しました。

(農)今津の里は、永続的な組織運営のため、人材育成に力を入れており、現在、機械作業のオペレーターは12名、補助者も含めると総勢30名が農作業に従事しています。また、「できることは自分たちでやる」ことを目標に掲げ、農機具倉庫の電気工事や重機を使った排水路の清掃、溶接機を使用した農機の修繕・改良など、オペレーターが各種免許を取得し、様々な作業を行っています。

日頃から大型機械を取り扱うことが多いため、法人では、農作業事故防止や安全意識の向上を目的とし、組合員を対象とした農作業安全研修会を平成28年から、年に4～5回開催しています。

研修会では、代表理事が「組合員の農作業事故が増えている。改めて安全への意識を向上したい」と挨拶した後、普及指導センターから農作業事故の発生傾向及び今後の熱中症対策について説明しました。

続いて、担当理事が、過去半年間にオペレーターから報告された農作業中の事故、ヒヤリハット、農機破損の事例紹介を行いました。また、こうした事案発生後の組合長への速やかな報告に対し「ヒヤリハット賞」、作業方法の改善提案に対し「改善提案賞」がそれぞれ授与されました。これらの継続した取組の結果、事故件数の減少はもとより、修繕費のコストも大幅に削減でき、組合員が効果を実感できています。

普及指導センターでは、このような安全対策の優良事例を広く紹介することにより、オペレーターの減少・高齢化が進む集落営農組織の活動を支援していきます。



事故の報告を真剣に聞く組合員